

R5年度 事業名	統計協会運営補助事業
R4年度 事業名	統計協会運営補助事業

総合戦略 体系	521	世界のめがねの聖地SABAEの確立 に向けた組織強化	健全で効率的な行政運営	効率的な行政運営
------------	-----	-------------------------------	-------------	----------

PLAN (計画)	部署名	行政管理課	開始年度	1982	終了年度	9999
	目的	各種統計調査を円滑に運営するために、市統計協会員が統計調査に関する知識を深め、技術の向上が図るとともに、協会の活動を通じて広く統計事業について普及に寄与するため、市統計協会の活動を支援する。				
	概要	鯖江市統計協会への活動補助金を交付するとともに、協会活動に対してアドバイスを行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	補助金等交付		法に基づく統計調査を実施するには、現状では協会の協力が必要不可欠であり、自主運営に向け、協会の庶務事務を援助している。			

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	研修会の開催回数		回	目標値	1	1	1	-	-
				実績値	-	-	-		
	計算 根拠	研修会の年間開催回数	達成率	-	-	-			
			実数値						
		ランク	-	-	-				
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	180	180	160	160	0		事業タイ	単独事業
	決算額	100	0	0	0			経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	2	5	1	601				
2								
3								
4								
5以降								
							合計	0

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
5	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	事務改善または 廃止・休止
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 研修会の開催の可否を含め、今後の協会の在り方を検討する。

来年度の実績 R4年度 新型コロナウイルス感染症の影響以降、統計協会が活動休止状態となっているため、活動補助金は交付していない。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 会員数の減少および会員の高齢化。調査は行方が協会には入りたくないなどの意見が年々増えている。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 調査員の意向調査結果や他市の状況および今後の各統計調査におけるインターネット回答の状況を顧慮し、今後の協会の在り方を検討する。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒